

特別区制度研究会報告書

— 第2期 —

平成24年2月

公益財団法人 特別区協議会
特別区制度研究会

目 次

第1分科会 1

【研究テーマ】

自治制度をめぐる国等の動向と特別区の課題
～地方分権・自治法改正等による特別区への影響や課題等～

第2分科会 55

【研究テーマ】

基礎自治体と広域自治体の関係のあり方
～道州や府県をめぐる動向・議論、基礎自治体の視点による今後の方向性等～

第3分科会 107

【研究テーマ】

基礎自治体間の対等・協力関係と連携
～現行の各種の連合組織や自主的連携の実態・議論をもとにした
連携・連合の意義と可能性等～

第4分科会 171

【研究テーマ】

基礎的自治体の規模・能力と自治
～分権改革や合併などの検証をとおした基礎的自治体における自治のあり方等～

は し が き

第1期特別区制度研究会の最終報告後、引き続き今後の議論に備えるため、平成22年度から第2期特別区制度研究会を発足し、特別区制度に関する基礎的な研究を進めて参りました。

第2期は、新たなテーマに基づき、各分科会において特別区の経緯と現状を見据えながら、特別区の将来を展望した活発な議論を進めてきました。そしてこのたび、その研究成果をここに報告することに至りました。

本研究に際しては、特別区制度懇談会委員をはじめ実務経験者等多くの方々のご助言やご協力を賜り、また、職場の方々のご理解をいただきましたことに、この場をお借りして、心から感謝を申し上げます。

特別区制度研究会 研究員一同

◇第2期特別区制度研究会（全体会）

年月日等	内 容
平成22年5月20日 第1回研究会	・講演会「特別区の課題」 講師：大森 彌 特別区制度懇談会座長 ・意見交換会 講師：大森 彌 特別区制度懇談会座長 安田 八十五 特別区制度懇談会委員 ・研究会の設置目的及び研究活動方法について
平成23年6月2日 中間経過報告	・第6回特別区制度懇談会において、研究経過を報告 ・研究経過を基に、懇談会委員との意見交換 ※当初、3月15日の開催を予定（東日本大震災の影響により延期）

◇特別区制度研究会の経緯

・平成20年3月14日区長会

今後の特別区のあり方に関する検討の方向の一つとして、「第二次特別区制度調査会報告で提起された内容を踏まえ、懇談会の助言も得ながら、今後の議論に備えるための基礎的な調査研究を進める」ことを確認した。

・平成20年4月16日区長会

特別区協議会に特別区制度懇談会とともに特別区制度研究会を設置することとした。

・平成22年3月16日区長会

第1期特別区制度研究会の研究成果を報告するとともに、第2期特別区制度研究会への区職員の参加協力を依頼し、了承を得た。

特別区制度研究会報告書－第2期－

平成24年2月

【発行】

公益財団法人 特別区協議会 事業部 調査研究課

〒102-0072

東京都千代田区飯田橋三丁目5番1号 東京区政会館4階

[TEL] 03-5210-9783 (ダイヤル)

[FAX] 03-5210-9873

[URL] <http://www.tokyo-23city.or.jp/>